

「自らの個性について考えてみましょう。」

このような場なので、どの業界でも共通のエントリーシート・自己分析での注意と体験談を述べようと思います。

「あなたの強みはなんですか？」

「大学時代に努力したことは何ですか？」

エントリーシートを書いていれば必ず遭遇する質問です。このような質問に直面して、人事の気を引こうと壮大な話をしてみせたり、小さい内容を無理やり大きくしてみせたりしていませんか？

私は研究室で後輩のエントリーシートや面接対策の相手をすることがあるのですが、この質問に苦戦している人が多いように思えます。

研究を学会発表した話でなくていいんです！

海外にボランティアに行っていなくてもいいんです！

何百人規模のサークルの幹事長でなくてもいいんです！

格好を付けずに、等身大のあなたのこと・出来たこと・考えたことを書けば良いと思います！

人事の方々（企業の方々）が聞きたいのは、ある事柄に対して「どのような考えを持って、どのように対応したか？」です。上述した海外ボランティアの話をするにせよ、参加した動機が、「親に言われたから」では、要求を満たしているとは言えません。

また、私自身の体験でもありますが、自らの強みや特徴を把握するということは、言い換えれば他者と自らを比較することでもあります。よって、「自分というもの」について考えを巡らすだけではなく、周囲の人と互いに良い所・悪い所をレビューし合うと自分でも気付かなかったこと（自分ではそれが普通と感じていたこと）を発見出来る良い機会になります。互いの悪いところを指摘し合える素晴らしいスパーリングパートナーを探してみてください。きっと、いるはずですよ！

最後に、就職活動に嫌気がさしてしまったり、弱気になることがあるかもしれませんが、誰しもが通る道なので、楽しむが勝ちだと思います。